

海外の水問題に正面から向き合う

テラオライテック株式会社（越前市）

SDGsに貢献！

・アジア・アフリカを中心に
水と衛生の問題を抱える地域の自立的課題解決を支援



1.カンボジアに設置した井戸から水を汲み上げる様子 2.ウズベキスタンでは排水処理事業を展開 3.衛生教育の実践（ブータンの手洗い場）

取組みのきっかけ

水道などの設備工事を本業とする企業として水問題に着目し、水道や衛生的環境が整備されていない地域を支援しようと検討した結果、アジア・アフリカなど海外が舞台となりました。活動に先立ち現地を訪問して見えてきたのは、「必要な人に必要な支援が届いていない」「現地生活者の自立心の喪失」といった課題です。これらを持続可能な形で解決するには、一時的・一方的な支援ではなく、根本的・継続的な支援が必要と考えました。

特に注力しているSDGsの取組み

最終目標は、現地の人々だけで安定した生活や産業を維持できることです。そのために、新たに食用淡水魚の養殖事業を行う現地法人を立ち上げ、雇用を創出するとともに、事業収益をまちのインフラ整備に回しています。さらに、インフラ整備に必要な技術習得のために、現地の人が日本で数年間研修を受け、母国の事業に従事する仕組みも作りしました。「持続可能」を原則に、関わるすべての人と組織がWin-Winになることを意識しています。

担当者の思い

代表取締役会長 寺尾 忍さん

社会課題の解決はもちろん、近年は、SDGsと本業をより密接に結び付けることで、脱炭素関連の新たな事業に踏み出すなど、会社に大きな変化をもたらしました。企業価値が向上し、新規顧客の獲得にもつながっています。これから視野を広く持ち、企業にとってメリットになるSDGs活動を考え、ゴールにコミットしていきます。



Company Information

テラオライテック株式会社

住所 / 福井県越前市本保町8-5-1

事業内容 / 総合設備工事業

創業年 / 1966年

代表者 / 代表取締役社長 寺尾 剛

従業員 / 50名

<https://www.teraolitech.jp/>



会社ホームページ